

## IV 主要事業

### 1 県内経済の活性化

#### (1) 千葉の輝く魅力づくり

＜オリンピック・パラリンピックを契機とした活性化＞

##### ○東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進会議事業（政策企画課）

22,000千円（H27 15,000千円）

スポーツや観光、経済など多様な分野の代表者で構成する推進会議において、オール千葉体制でキャンプや国際大会の誘致、競技力の向上、外国人の受入体制など具体的な取組を推進します。

[事業内容]

- ・推進会議運営費 2,721千円
- ・専門部会活動費 19,279千円

##### ○オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業（政策企画課） 17,000千円

本県で開催されるオリンピック競技（レスリング・フェンシング・テコンドー）、及びパラリンピック競技（テコンドー・車いすフェンシング・ゴールボール・シッティングバレーボール）について、県民の理解を深めるために体験イベント等を開催するとともに、県内公立中学校において、中学2年生を対象としてJOCオリンピック教室を実施します。

[事業内容]

- ・本県開催競技の普及・振興イベント実施 14,860千円
- ・JOCオリンピック教室の実施 2,140千円

##### ○キャンプ・国際大会誘致・受入事業【一部新規】（政策企画課） 26,000千円

東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプや、国際大会の本県への誘致を進めるため、市町村、競技団体との連携によるプロモーション活動を実施するとともに、事前キャンプの決定した国・地域の選手団を受け入れるための準備を行います。

[事業内容]

- ・キャンプ・国際大会誘致活動 19,500千円
- ・キャンプ地視察受入 6,500千円

○国際スポーツ競技大会支援事業（政策企画課） 10,000 千円（H27 10,000 千円）

スポーツの振興と地域の活性化を図るため、世界選手権などの国際競技大会の開催経費の一部を助成します。

[補助対象事業]

- ・東京オリンピック・パラリンピック実施競技
- ・世界選手権やアジア選手権、オリンピック・パラリンピック予選大会などの国際競技大会
- ・参加者、関係者等の宿泊や終日滞在が相当数伴うもの

[補助率等]

- ・県外又は海外から、500名以上の宿泊又は1万名以上の来訪が見込まれる大規模な大会  
開催経費の1/4以内（20,000千円上限）
- ・県外又は海外から、100名以上の宿泊又は300名以上の来訪が見込まれる大会  
開催経費の1/4以内（10,000千円上限）

[補助対象者] 県内市町村又は県内市町村を構成員とする団体、国内競技連盟（NF）

○総合スポーツセンター武道館空調設備等整備事業（体育課）

425,000 千円（H27 14,130 千円）

東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致を進めるにあたって、新たに空調設備等の整備を行います。

[事業期間] 平成 27～29 年度

[28 年度事業内容]

- ・第1道場空調設備整備 344,000 千円
- ・屋根防水工事 20,000 千円
- ・床改修工事 61,000 千円

○総合スポーツセンター野球場耐震・大規模改修事業（体育課）

7,000 千円

（債務負担行為 55,000 千円）

老朽化し、耐震性の不足する総合スポーツセンター野球場について、耐震改修等を行うとともに、施設機能を充実させるために必要な改修を行います。

[事業内容]

基本設計 7,000 千円

[整備内容]

耐震改修、老朽化対応等改修、両翼・センターの延伸 等

## ○千葉県スポーツコンシェルジュ運営事業（政策企画課）24,500千円（H27 24,500千円）

東京オリンピック・パラリンピックやプレ大会のキャンプ等の誘致を効果的に進めるため、競技ごとに調整が必要となる競技施設、宿泊施設など多岐にわたる事項についてワンストップで相談・支援を行う「スポーツコンシェルジュ」を運営します。

[事業内容]

- ・キャンプ等誘致業務、スポーツツーリズムに対応した各種相談業務 17,246千円
- ・HP等による広報 3,000千円
- ・諸経費 4,254千円

## ○パラリンピック選手のキャンプ受入体制整備事業補助金（政策企画課）

18,000千円（H27 18,000千円）

パラリンピック競技のキャンプ誘致に向けた機運を醸成するとともに、誘致に取り組む市町村を支援するため、国内外のトップ選手等との交流会等の開催やモデルキャンプの実施に要する経費に対し助成します。

[補助対象] 市町村又は県内市町村を構成員とする団体

[補助率] 1/2（補助限度額：交流会1,000千円、モデルキャンプ3,000千円）

## ○東京オリンピック・パラリンピック関連施設に関する貸付事業（市町村課）

300,000千円（H27 300,000千円）

**【特別会計市町村振興資金】**

市町村が行うキャンプ誘致の取組を支援するため、関連する競技場等の施設整備や改修に係る資金を無利子で貸し付けます。

[対象経費]

- ・市町村の「基本方針」等において位置づけられたキャンプ誘致に係る施設整備・改修
- ・外国人に優しい施設・設備整備

## ○海外観光ゲストへのおもてなし力向上事業（観光企画課）

10,000千円（H27 10,000千円）

東京オリンピック・パラリンピック等に向け外国人観光客の増加が見込まれることから、県内の観光施設経営者や従業員等を対象に、海外からの観光客にも満足いただけるような先進的なおもてなしについて情報を共有する講習会を行い、オール千葉でのおもてなし力向上を図ります。

[事業内容]

- |                            |         |
|----------------------------|---------|
| 1 「おもてなしの心」向上研修（経営者・従業員対象） | 2,200千円 |
| 2 「おもてなしスキル」向上研修（従業員対象）    | 7,800千円 |

## ○訪日観光客商店街おもてなし事業（経営支援課）

10,000千円（H27 10,000千円）

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、日本を訪れる外国人観光客などを迎え入れるため、商店街が行う多言語による接客講習会や情報発信の取組を支援します。

[事業主体] 商店街団体、商工会・商工会議所

[補助対象経費] ① 訪日観光客おもてなし講習会

② 多言語対応商店街ガイド（アプリ）・マップの作成

③ 免税制度改正に関する講習会 など

[補助率等] 補助率 1/2（限度額 3,000千円）

## ○東京オリンピック・パラリンピックに向けた受入体制の整備事業（観光企画課）

11,500千円（H27 12,400千円）

東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客の受入体制を整備するため、外国語を併記した観光案内板の整備を進めるとともに、千葉県の実情や文化、自然、風習などの知識を有する外国語観光ボランティアガイドを養成するため、研修会を実施します。

[事業内容]

- ・多言語観光案内板整備事業 10,000千円
- ・外国語観光ボランティアガイド養成事業 1,500千円

○外国人観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備事業（観光企画課） 100,000千円

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、外国人観光客向けの無料公衆無線LAN環境を整備するため、市町村等が実施する取組に対し補助します。

[補助率・上限額] 2/3 1団体 5,000千円以内

[補助対象経費] 無線LAN利用カード作成費、ルーター設置費、会議費等

○博物館における多言語対応・公衆無線LAN整備事業【新規】（文化財課） 4,170千円

体験型の博物館として海外からの来館者が多い「房総のむら」について、公衆無線LANスポットの設置及び館内案内表示の多言語対応を行います。

[事業内容]

- ・公衆無線LANスポットの設置
- ・館内案内表示の多言語対応

○通訳ボランティア養成事業（国際課） 7,000千円（H27 7,000千円）

東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、多言語によるコミュニケーションの支援体制を整備するため、通訳ボランティアの養成に向けて継続的に取り組むとともに、通訳ボランティアの活用体制について検討を行います。

[事業内容]

- ・通訳ボランティア養成検討会議
- ・通訳ボランティア養成研修

## ○国ごとの嗜好性を踏まえた周遊コースの作成及びプロモーション事業【新規】

(観光企画課)

15,000 千円

27年度におけるSNSを活用した外国人観光客ニーズ・動向調査の結果を踏まえ、国ごとの嗜好性を踏まえた周遊コースを作成するとともに、PR用の冊子やプロモーションビデオを作成します。

[事業内容]

- ・周遊コースの作成 1,600 千円
- ・プロモーションビデオの作成 10,000 千円
- ・ガイドブックの作成 2,000 千円
- ・諸経費等 1,400 千円

## ○東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業（体育課、障害福祉課）

115,000 千円 (H27 115,000 千円)

東京オリンピック・パラリンピックに本県出身の選手を1人でも多く輩出するため、ジュニア世代の選抜選手及び障害者スポーツ選手を強化する取組に助成します。

開催年に向けて、特に出場が期待される選手の強化に助成を重点化していきます。

[事業内容]

- ・選手強化の取組への助成
  - 海外遠征費、全国大会遠征費
  - 全国トップレベルの指導者の招へい費
  - 競技用具の整備費
- ・障害者競技組織の体制整備 等

## <国内での魅力づくり>

### ○東京湾アクアライン料金割引事業（道路計画課） 500,000千円（H27 500,000千円）

地域経済の活性化、首都圏の交流・連携の強化等を通じ、千葉のポテンシャルをさらに高めるため、東京湾アクアライン通行料金の引下げを継続します。

#### [事業内容]

- ・ E T C車を対象に普通車800円など、全日・全車種について引下げ

### ○ちばアクアラインマラソン開催事業（体育課） 120,000千円（H27 46,000千円）

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力の発信のために、東京湾アクアラインを活用した「ちばアクアラインマラソン2016」を開催します。

[開催日程] 平成28年10月23日（日）

[種目等] フルマラソン 12,000人（参加料 12,500円）

ハーフマラソン・車いすハーフマラソン 5,000人（参加料 9,500円）

### ○マラソンランナー優待キャンペーン（観光企画課） 20,000千円

「ちばアクアラインマラソン」を契機として、県内観光を促進するため、参加選手を対象に、県内の宿泊施設で利用できる優待券を配布します。

#### [事業内容]

- ・ 事業に協賛する県内宿泊施設で利用できる宿泊優待券の配布
- ・ 夏休みシーズンから利用可能

### ○ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR事業（商工労働部、農林水産部） 40,000千円

「ちばアクアラインマラソン」の開催にあたり、参加者に農林水産物や飲料を配布するほか、来場者向けに観光物産展や抽選会などの観光PRを実施します。また、ちばアクアラインマラソンのPR大使を活用した県内観光地の情報発信を行います。

#### [主な事業]

- ・ 県産農林水産物や飲料の配布、県産農林水産物のPR 10,000千円
- ・ スタート・フィニッシュ地点における物産展 7,735千円
- ・ 沿道における応援及び物産・観光PR 10,265千円
- ・ PR大使を活用した観光情報発信 10,000千円

○観光プロモーション事業（観光誘致促進課） 81,825 千円（H27 101,000 千円）

ちばプロモーション協議会による全県統一キャンペーンや、季節に応じた観光プロモーションを展開します。また、近年増加している他県からの教育旅行のさらなる誘致に取り組みます。

[事業内容]

- ・ちばプロモーション協議会による観光キャンペーン 29,000千円
- ・テレビ・ラジオ等を活用した情報発信 26,000千円
- ・各種ガイドブックの作成 23,825千円
- ・教育旅行誘致事業 3,000千円

【地方創生加速化交付金事業(平成27年度2月補正予算)】

○成田空港と県内観光地を結ぶ高速バス実証運行事業（交通計画課） 46,875 千円

秋の観光シーズンに、成田空港からの高速バスが運行されていない県内観光地へバスを低廉な利用料金により運行し、潜在的な需要を掘り起こすことで新たな観光ルートとして認知度を高めるとともに、民間事業者の参入を促し、成田空港利用客の県内観光地へのアクセス改善を目指します。

[運行期間] 平成28年9～11月のうち、45日間程度

[運行ルート] 銚子ルート4便（上回り、下回り 各2便）、鴨川ルート3往復（6便）

[負担割合]

- ①バス運行业務経費：県1／2、事業参加市町村1／2
- ②その他経費：全額を県が負担する。

【地方創生加速化交付金事業（平成27年度2月補正予算）】

○鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業【新規】（観光誘致促進課） 60,000千円

県内での新たな観光需要等を掘り起こすため、鉄道事業者、市町村、観光事業者等と連携し、フリー切符など鉄道を活用した県内周遊プロモーションを実施します。

[事業内容]

- 1 県内周遊フリー切符の販売 45,000 千円

[利用路線] 県内の主要路線、ローカル線 等

[主な誘客エリア] 東総、九十九里、南房総エリア

[販売期間] 秋（予定）

[有効期間] 2日間

- 2 沿線の観光スポットのサービスを組み合わせた鉄道切符の販売 15,000 千円

[対象路線] 県内都市部路線

[主な誘客エリア] 東葛飾、北総、ベイエリア

[販売期間] 夏～早春（予定） ※販売商品ごとに設定



【地方創生加速化交付金事業（平成 27 年度 2 月補正予算）】

○千葉県道路公社有料道路の無料開放（観光誘致促進課） 398,000 千円

県内への誘客を促進するため、秋の観光キャンペーンに合わせ、千葉県道路公社が管理する有料道路について、週末及び祝日の通行を終日無料とします。

[実施期間] 平成 28 年 9～11 月（金・土・日・祝日）（予定）

【地方創生加速化交付金事業（平成 27 年度 2 月補正予算）】

○東京湾ツーリズム旅客船運航実証実験事業【新規】（観光企画課） 20,000千円

東京湾での海上交通を活用した新たな魅力の創出や広域交流を図ることを目的として、平成 27 年度に実施した研究結果を踏まえ、千葉市・船橋市と共同で旅客船の実証運航を行います。

[事業内容]

- ・ 運航ルート 千葉港と有明を結ぶ航路
- ・ 停泊場所 千葉みなと旅客船棧橋、船橋市高瀬町棧橋、船橋市浜町棧橋、有明棧橋
- ・ 実施期間 1 か月程度
- ・ 船舶数 大型クルーザー 2 隻（定員 50 名/隻を想定）

○「がんばろう千葉」有料道路利用観光振興事業（観光企画課）

5,000千円（H27 15,000千円）

市町村が千葉県道路公社所管の有料道路の無料往復通行券を地域の観光プロモーションにおいて活用する事業に対し、助成します。

[補助事業の内容]

- 1 事業主体：市町村
- 2 補助対象経費：千葉県道路公社が供用している有料道路の往復通行券の購入経費
- 3 補助率：10/10
- 4 対象車種：普通車

○成田空港活用協議会負担金（空港地域振興課） 25,000千円（H27 25,000千円）

成田空港を活用した県経済の活性化を図るため、官民が連携して設立した「成田空港活用協議会」の事業費等の一部を負担します。

[協議会事業(予定)]

- ・ 空港利用者の県内観光の推進（国内線就航先や海外向けのちばPR事業等）
- ・ 空港発の県内企業ビジネスの創出（県内企業向けセミナーの開催等）
- ・ 空港の利便性向上・利用促進（空港内でのイベント開催・情報発信等）など

○宿泊・滞在型観光推進事業（観光企画課） 40,000千円（H27 40,000千円）

経済効果の高い宿泊・滞在型観光の促進を図るため、市町村等が行う地域の観光資源を活用したモニターツアーや観光イベントなどの取組に対し助成します。

[事業内容]

- ・ 補助先：市町村または市町村が構成員となる団体
- ・ 補助率：1／2以内、2／3以内
- ・ 補助限度額：①複数市町村域内での取組 5,000千円、6,000千円  
②単独市町村域内での取組 2,000千円、2,500千円

○北関東・南東北地域や近都県からの観光誘客プロモーション事業（観光誘致促進課）  
16,500千円（H27 19,000千円）

アクアライン及び平成28年度に開通予定の圏央道（境古河～つくば中央間）を活用した県内観光の促進を図るため、北関東・南東北地域の団体バスツアーへの優待プロモーションやPRイベント等の観光プロモーションを行います。

[主な事業]

- ・ 圏央道「境古河～つくば中央」間開通を活用した観光プロモーション 10,500千円  
北関東・南東北地域の団体バスツアーへの優待プロモーション 8,000千円  
高速道路サービスエリア等でのPRイベント 2,500千円
- ・ アクアライン・圏央道活用優待パンフレットの作成 6,000千円

○期間限定アンテナショップ事業（観光企画課） 20,000千円（H27 20,000千円）

農林水産物や観光をはじめとした、本県の魅力を幅広く情報発信するとともに、市場動向の調査を行うため、都心に期間限定でアンテナショップを出店します。

[事業内容]

- 1 設置場所 都心（丸の内、銀座、日本橋等を想定）
- 2 設置期間 1か月間（11月頃を想定）

○ビーチリゾートCHIBA実証実験事業（観光企画課）10,000千円（H27 5,000千円）

海水浴客が減少傾向にある中、観光需要の新規開拓に向けて、海岸や砂浜の新たな利活用方法を研究するため、実証実験等を行います。

[事業内容]

- 1 海岸、砂浜の新たな利活用の実証実験 9,525千円  
[実施場所（予定）]
  - ・御宿海水浴場（御宿町）
  - ・本須賀海水浴場（山武市）
- 2 海岸、砂浜の利活用に関する研究会 475千円

○千葉の魅力発信推進事業（報道広報課） 180,000千円（H27 180,000千円）

千葉県の知名度やイメージを高めるため、テレビ、ラジオ、新聞広告などを活用して、千葉の魅力を県内外に発信します。

[事業内容]

- ・テレビ（在京キー局）による映像情報発信 83,191千円
- ・ラジオを活用した情報発信 25,984千円
- ・新聞広告 26,900千円
- ・交通広告 10,070千円
- ・国内向け情報番組等を活用した魅力発信 13,026千円
- ・マスコットキャラクターによる情報発信 18,928千円 等

○県産農林水産物魅力発信事業（流通販売課） 36,038千円（H27 32,038千円）

県民及び首都圏の消費者等に向けて県産農林水産物の魅力を発信するため、トップセールスをはじめとしたPR活動やキャンペーン活動を実施します。

[主な事業]

- ・ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR 10,000千円〔再掲〕
- ・トップセールス等によるPR 3,210千円
- ・千葉県フェアの開催（年4回） 9,161千円
- ・県産食材を利用する飲食店の拡大推進 2,000千円
- ・商談会の開催及び出展 7,955千円

○「東京食肉市場まつり2016」プロモーション事業【新規】（畜産課） 8,000千円

国産食肉の消費拡大等を目的に毎年開催される「東京食肉市場まつり」に、本県が協賛し、本県産牛肉の試食会や加工品の販売、イベントの開催を通じて、本県産牛肉の知名度向上と消費拡大を図ります。

[主催者]（一社）東京食肉市場協会

[日程] 平成28年10月15日（土）、16日（日）

[場所] 東京都中央卸売市場食肉市場

[実施内容]

- ・フードコーナーにおける本県産牛肉を使用した試食販売・加工品の販売
- ・本県の郷土芸能の披露等のイベント開催 等

○水産物販売促進対策事業（水産課） 6,700千円（H27 7,276千円）

県産水産物の効果的な販売促進活動を行うため、地域で開催されるイベントや直売所と連携したキャンペーンを実施するとともに、海外への輸出促進に取り組みます。

[主な事業]

- ・トップセールス等によるPR 605千円
- ・PR冊子、販売促進資材等の作成 2,155千円
- ・「千葉の海」丸ごと満喫フェア 3,440千円
- ・イベント出展支援 500千円

[事業主体] 千葉県シーフード普及促進協議会

[補助率] 1/2

[補助対象] 県内の水産物を包括的にPRするためのイベント出展経費

○知事トップセールスのフォローアップ事業（企業立地課、観光誘致促進課）

11,000千円（H27 6,000千円）

観光や企業誘致のトップセールスを行った国内の都市において、継続的に本県をPRしていくため、観光商談会や企業誘致セミナーを開催します。

[事業内容]

- ・観光商談会の実施 10,000千円
- ・企業誘致セミナーの開催 1,000千円

○千葉県映画・テレビ等撮影支援事業（観光誘致促進課）20,000千円（H27 20,000千円）

観光客の一層の増加及び地域経済の活性化を目的として、県内の魅力的な観光スポット等を広く発信する映画やテレビ番組等のロケーションにかかる費用に対し助成します。

[補助率] 1/2

[補助限度額] 大規模な撮影に係るもの 10,000千円以内  
上記以外 500千円以内

[補助対象経費] 県内での宿泊費、車両、機材のレンタル料、設営費、施設使用料、交通費等

○大規模イベント支援事業（観光企画課）

30,000千円（H27 30,000千円）

観光客の誘致を一層促進するため、宿泊・滞在につながる大規模イベントに対して助成します。

[補助率] 1/4

[補助限度額] 10,000千円

○観光地魅力アップ整備事業（観光企画課）

300,000千円（H27 200,000千円）

観光地の利便性を高め魅力向上を図るため、多くの観光客が利用する公衆トイレや駐車場、観光案内所等の設置・改修について、その経費の一部を助成します。

[事業内容]

1 観光トイレ

- ・市町村施設 補助率：2/3以内
- ・民間施設 補助率：3/4以内

2 トイレ以外

- ・市町村施設 補助率：2/3以内
- ・民間施設 補助率：1/2以内（市町村補助1/6と合わせて2/3）

## ○県立施設トイレ改修事業

(自然保護課、公園緑地課、港湾課、生涯学習課、文化財課、体育課)

249,924 千円

県立施設のトイレについて、施設の魅力向上を図るために、改修工事等を行います。

### [事業内容]

- ・自然公園施設等トイレ改修等 6,785 千円
- ・都市公園・港湾施設トイレ改修等 157,950 千円
- ・社会教育施設トイレ改修等 28,189 千円
- ・総合スポーツセンタートイレ改修等 57,000 千円

### 【一部を除き地方創生加速化交付金事業(平成 27 年度 2 月補正予算)】

## ○移住・定住促進事業(政策企画課、担い手支援課、森林課、企業立地課、雇用労働課)

95,858 千円 (H27 11,688 千円)

移住・定住を促進し、本県人口の社会増につなげていくため、本県の魅力を伝える情報発信に加え、移住・定住を希望する方を対象にした都内でのセミナー開催や、市町村など関係機関と連携してのさまざまな体験モニターツアー等を実施します。

### [事業内容]

(総合的な情報発信・市町村支援)

- ・移住・定住促進に係る情報発信 7,830 千円
- ・市町村の移住・定住窓口職員の研修会 148 千円

(体験モニターツアー・農林水産業就業相談・研修)

- ・農業体験主体のモニターツアー 6,500 千円
- ・新規就農者向け相談窓口設置・研修会 15,780 千円
- ・プロ農家での新規就農者向け長期研修 6,600 千円
- ・里山での農林業体験と地域住民交流 10,000 千円

(民間企業への就業支援)

- ・民間企業での就労・生活体験 24,000 千円
- ・空き公共施設等を活用した企業進出支援 25,000 千円

【地方創生加速化交付金事業(平成 27 年度 2 月補正予算)】

○地域しごと支援センターちば事業〔再掲〕(雇用労働課) 30,000千円

しごと情報とくらしの情報等を一元的に収集・提供し、県外からの転職や県内就職を希望する若年者等の県内企業への就労を促進するため、「地域しごと支援センターちば」を運営します。

[事業内容]

- ・「地域しごとナビ」によるくらし・しごと情報の一元的提供 6,696 千円
- ・移住・就労希望者に対する個別相談 5,676 千円
- ・県内外で開催される移住関連イベントへの相談員の派遣・相談 17,628 千円

【地方創生加速化交付金事業(平成 27 年度 2 月補正予算)】

○プロフェッショナル人材戦略拠点事業〔再掲〕(雇用労働課) 52,000 千円

県内の中小企業が、都市圏の大企業の勤務経験者等をプロフェッショナル人材として雇用し、新商品開発や新規販路開拓などの取組を通じて、経営改善につなげるため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」を運営します。

[主な事業]

- ・プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置 45,356 千円
- ・中小企業の経営者向けセミナーの開催 5,275 千円
- ・地域版プロフェッショナル人材戦略協議会の開催 713 千円

○プロフェッショナル人材確保事業補助金〔再掲〕(雇用労働課) 10,000 千円

プロフェッショナル人材戦略拠点と連携し、県内の中小企業がプロフェッショナル人材を新規雇用するにあたり、企業が負担する給与等の経費の一部について一定期間助成することにより、県外から県内への転職を促進します。

[補助対象者] 県内に事務所または事業所を置く事業者

[補助率] 1/2 (限度額: 2,500 千円 (一人当たり) × 3 人まで)

[補助対象経費] 雇用開始から最長 6 か月間の人件費等

○政策検討基礎調査【新規】(政策企画課) 15,000 千円

本県の強み・弱みを踏まえた戦略的な県政運営を行うため、政策検討の基礎となる社会移動や社会経済の動向などについて調査を行うとともに、平成 27 年国勢調査結果などを踏まえ、今後の千葉県将来人口を推計します。

## <海外への魅力発信>

### ○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課）

31,032千円（H27 24,950千円）

成田国際空港を擁する優位性等を活かして、外国人観光客を積極的に誘致するため、海外国際観光展でのPRや商談会等を実施します。

#### [事業内容]

- ・東南アジアへのプロモーション活動 17,416千円
- ・東アジアへのプロモーション活動 9,797千円
- ・千葉県紹介パンフレット等の作成 2,819千円
- ・国内インバウンド商談会 1,000千円

### ○世界に向けた千葉の魅力発信事業（国際課、報道広報課）

45,700千円（H27 54,000千円）

千葉の魅力を世界に発信するため、本県の魅力を紹介するイメージアップ動画の制作・放映や、海外のメディア等を活用した情報発信に取り組みます。

#### [事業内容]

- ・海外のメディア等を活用したプロモーション 22,772千円
- ・県内在住外国人の母国語によるブログ発信 1,693千円
- ・外国プレス・海外現地メディアを活用した海外への情報発信事業 2,681千円
- ・成田空港ターミナルビルへの歓迎メッセージの掲出 8,700千円
- ・イメージアップ動画制作・放映 9,854千円

### ○トップセールス戦略的フォローアップ事業（経済政策課）

6,664千円（H27 2,400千円）

県内企業の海外販路の拡大を支援するため、過去に知事トップセールスを行った国や地域で行われる見本市への出展や、経済ミッション団の派遣を行います。

#### [主な事業]

- ・知事トップセールス実施国における見本市・商談会の出展 2,400千円
- ・タイ工業省とのMOU締結に基づく協力事業（経済ミッション団の派遣等） 1,800千円



## ○海外メディアを活用した観光情報発信事業（観光誘致促進課）

24,600千円（H27 26,600千円）

海外の旅行雑誌、ガイドブック、TV、インターネットメディア等において、千葉県魅力を発信し、観光客の増加を図ります。

[対象国（地域）] 台湾、タイ、マレーシア（予定）

[内訳]

- ・旅行商品PR費用 24,000千円
- ・打ち合わせ経費 600千円

## ○「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業（流通販売課）

34,000千円（H27 22,200千円）

県産農林水産物の輸出を拡大するため、海外でのプロモーション活動やバイヤー招へいの回数を増やすとともに、輸出に積極的に取り組む生産者等への助成を大幅に拡充します。

[主な事業]

- ・海外における千葉県フェアの開催 9,000千円  
[事業内容] 県産農林水産物の定着を図るため、海外のデパート等で開催する千葉県フェアの回数を増やして実施します。（タイ、マレーシア、シンガポール等）
- ・バイヤー招へい商談会の開催 5,400千円  
[事業内容] 海外輸出を行う国内外のバイヤーを産地に招へいして商談会を開催し、生産者団体の輸出の取組を支援します。  
タイ（水産加工品）、アラブ首長国連邦（梨、水産物）等
- ・千葉の農林水産物輸出促進事業（補助金） 15,026千円  
[事業内容] 海外販路の拡大を図るため、輸出に取り組む生産者等に対する支援を大幅に増額します。  
[実施主体] 市町村、農協、漁協、営農組織等  
[補助率] 1/2以内  
[対象事業] 農林水産物の海外販売促進活動、輸出向け商品開発、輸出環境整備等
- ・千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業 4,000千円  
[実施主体] 千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会  
[補助率] 定額  
[対象事業] 県内農林水産・食品企業に対する輸出実務支援、輸出商談会の実施、海外見本市への出展等

○訪日教育旅行誘致事業（観光誘致促進課） 30,300千円（H27 21,000千円）

近年増加傾向にある海外からの教育旅行をさらに拡大するため、積極的な誘致活動を展開します。

[対象国（地域）] 台湾、マレーシア、オーストラリア（予定）

[内訳]

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| ・教育旅行プロモーション事業     | 5,388千円  |
| ・教育旅行関係者招請事業       | 6,292千円  |
| ・教育旅行資料作成事業        | 3,160千円  |
| ・千葉県訪日教育旅行促進協議会負担金 | 1,500千円  |
| ・教育旅行の連絡調整体制の整備    | 13,960千円 |

○海外の大学生を対象にしたモニターツアー事業（観光誘致促進課）

20,000千円（H27 23,000千円）

千葉県観光の魅力を広く海外にPRし、近年増加傾向にある外国人観光客の誘致促進を図るため、海外の大学生を対象としたモニターツアーを実施します。

[対象国（地域）] 台湾、タイ、マレーシア（予定）

[参加者数] 各7名程度

○国際会議開催補助金（経済政策課）

12,500千円（H27 7,500千円）

県内経済の活性化につながる国際会議の誘致競争力を強化するため、会議開催経費の一部を助成します。

[補助対象経費] 会場借上料、機材関連費、看板印刷物制作費 等

[補助率] 補助対象経費の1/2以内

○（仮称）千葉県国際戦略策定事業【新規】（国際課）

9,031 千円

県内企業の市場開拓のための海外展開支援や農産物等の輸出促進、外国人観光客の誘致、文化・スポーツでの国際交流など、県の施策における海外との関わりが深まっていることから、今後も本県の強みを活かした施策を展開していく際の方向性を示す、国際戦略を策定します。

[事業内容]

- ・ 国際戦略策定のための基礎調査 8,000 千円
- ・ 国際戦略策定懇談会の運営 1,000 千円
- ・ 委託業者選定委員会の設置 31 千円

## (2) 商工業の振興・雇用

### ○中小企業振興資金（経営支援課） 190,000,000千円（H27 190,000,000千円）

中小企業の経営基盤の安定に必要な事業資金を円滑に提供するため、金融機関等と協力して、県内の中小企業に対して融資を行います。

景気の回復に伴う中小企業の積極的な設備投資等を支援するため、平成28年度も過去最大の融資枠を継続します。

[融資枠] 5,700億円（H27 5,700億円）

### ○中小企業高度化資金貸付事業（経営支援課） 152,000千円

#### 【特別会計小規模企業者等設備導入資金】

中小企業者が共同して経営体質の改善や環境変化に対応するため、組合組織等を設立し、集団化、事業の共同化等を図る事業に対し、中小企業基盤整備機構と県が一体となって支援します。

[貸付内容] 共同施設資金貸付金

[貸付割合] 8割（中小企業基盤整備機構64%、県16%）

### ○小規模事業経営支援事業費等補助金（経済政策課）

2,231,259千円（H27 2,234,357千円）

県内の商工会や商工会議所、商工会連合会及び商工会議所連合会が行う、小規模事業者の経営改善業務等の経費を補助します。

[補助対象] 県内40商工会、21商工会議所、千葉県商工会連合会及び千葉県商工会議所連合会

[補助率] 県10/10以内（交付基準額の範囲内）

【地方創生加速化交付金事業（平成 27 年度 2 月補正予算）】

○地域連携による健康・医療ものづくり推進事業（産業振興課） 56,000 千円

研究機能を有する医療機関が立地する東葛エリアの特性を活かし、東葛テクノプラザ内に設置した医療機器開発・交流拠点を中心に、今後市場拡大が見込まれる健康・医療分野について、県内中小企業の新規参入や共同研究を促進します。

[主な事業]

1 メディカル・コンシェルジュの配置 15,196千円

医工連携や製品開発に関し、総合的なサポートを行う専門人材として「メディカル・コンシェルジュ」を配置します。

[業務内容]

- ・ 医療現場からのニーズの集約
- ・ 試作品を製作する企業と医療機関、医療機器メーカー等との橋渡し
- ・ 共同研究に関する相談 等

[配置数] 4名

2 試作品開発支援プログラムの実施 22,000千円

地域企業による医療機器開発の新規参入を促進するため、試作品開発に係る基礎知識の習得のほか、製作実習や医師等による試作品の評価を実施します。

[募集企業数] 40社

3 医療機器メーカー向け展示会への出展 5,700千円

新規参入した企業の販路開拓や共同研究を推進するため、医療機器メーカー向けの展示会に試作品等を出品します。

【地方創生加速化交付金事業（平成 27 年度 2 月補正予算）】

○プロフェッショナル人材戦略拠点事業（雇用労働課） 52,000 千円

県内の中小企業が、都市圏の大企業の勤務経験者等をプロフェッショナル人材として雇用し、新商品開発や新規販路開拓などの取組を通じて、経営改善につなげるため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」を運営します。

[主な事業]

- ・プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置 45,356 千円
- ・中小企業の経営者向けセミナーの開催 5,275 千円
- ・地域版プロフェッショナル人材戦略協議会の開催 713 千円

## ○プロフェッショナル人材確保事業補助金（雇用労働課）

10,000 千円

プロフェッショナル人材戦略拠点と連携し、県内の中小企業がプロフェッショナル人材を新規雇用するにあたり、企業が負担する給与等の経費の一部について一定期間助成することにより、県外から県内への転職を促進します。

[補助対象者] 県内に事務所または事業所を置く事業者

[補助率] 1/2（限度額：2,500 千円（一人当たり）×3 人まで）

[補助対象経費] 雇用開始から最長 6 か月間の人件費等

○特別会計工業団地整備事業〔再掲〕(企業立地課) 3,152,000千円 (H27 2,824,000千円)

(債務負担行為 764,000千円)

東京湾アクアラインの料金引下げ及び圏央道の延伸を契機として、企業を誘致し、地域経済を活性化するため、茂原にはる工業団地及び袖ヶ浦椎の森工業団地の整備を進めます。

(1) 茂原にはる工業団地整備事業 1,401,000千円 (H27 1,614,000千円)

(債務負担行為 463,000千円)

- ・ 環境影響調査 7,000千円 (債務負担行為 6,000千円)
- ・ 整地・法面工事 524,000千円
- ・ 擁壁工事 40,000千円
- ・ 調整池工事 311,000千円
- ・ 道路工事 114,000千円 (債務負担行為 171,000千円)
- ・ 水道工事 80,000千円 (債務負担行為 36,000千円)
- ・ 雨水排水工事 72,000千円 (債務負担行為 108,000千円)
- ・ 汚水排水工事 106,000千円 (債務負担行為 47,000千円)
- ・ 公園緑地工事 63,000千円 (債務負担行為 95,000千円)
- ・ 事務費等 84,000千円

(2) 袖ヶ浦椎の森工業団地整備事業 1,751,000千円 (H27 1,210,000千円)

(債務負担行為 301,000千円)

- ・ 設計業務費 10,000千円
- ・ 環境影響調査 17,000千円 (債務負担行為 12,000千円)
- ・ 文化財調査 10,082千円
- ・ 整地・法面工事 1,326,000千円
- ・ 道路工事 142,000千円 (債務負担行為 213,000千円)
- ・ 水道工事 50,000千円 (債務負担行為 76,000千円)
- ・ 工業用水道工事 115,000千円
- ・ 事務費等 80,918千円

[スケジュール (2団地共通)]

- ・ 25年度～26年度 調査・設計
- ・ 26年度～29年度 造成工事
- ・ 29年度～ 分譲開始

## ○戦略的企業誘致の推進（企業立地課）

18,300千円（H27 18,044千円）

本県への企業誘致を推進するため、国内主要都市においてトップセミナーを開催します。

過去にトップセミナーを行った都市については、フォローアップのための誘致セミナーを開催します。

また、関西地区の企業の誘致を推進するため、現地に企業誘致専門員を配置します。

[主な事業]

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| ・誘致トップセミナー      | 1,700千円 |
| ・企業誘致セミナー       | 1,000千円 |
| ・企業誘致推進役の配置     | 7,000千円 |
| ・関西地区企業誘致専門員の配置 | 5,002千円 |

## ○立地企業補助金（企業立地課）

500,000千円（H27 500,000千円）

企業立地を促進し、経済の活性化と雇用の確保を図るため、県内へ立地する企業に対し、助成を行います。

[平成28年度の補助対象（見込）]

- |               |    |           |
|---------------|----|-----------|
| ・本社の立地（雇成型）   | 1社 | 3,000千円   |
| ・工場等の立地       | 4社 | 265,000千円 |
| ・市町村との連携による助成 | 2社 | 104,000千円 |
| ・再投資支援        | 3社 | 118,000千円 |
| ・マイレージ型       | 2社 | 10,000千円  |

## ○千葉のポテンシャルを活かした地域産業活性化事業（産業振興課）

40,000千円（H27 40,000千円）

県内の産業活性化を図るため、農林水産物や観光資源、中小企業の生産・加工技術などの地域資源を連携させて、新たな商品やサービスを開発する取組に対し、アドバイザーを派遣して支援を行います。

[主な事業]

- ・新商品・新サービスの開発・事業化に係る相談・助言及び連携先のコーディネート
- ・国・県等の支援策に関する情報提供、支援策活用に向けたアドバイス
- ・地域のブランド化に取り組む市町村・商工団体等への相談・助言等の支援
- ・バイヤーや卸売業者等を集めた展示商談会（商品のブラッシュアップなど）



○国際ビジネス展開支援事業（経済政策課、企業立地課）34,507千円（H27 33,931千円）

中小企業の海外進出を支援するとともに、本県に進出を検討している海外企業等への相談・情報提供等を強化するため、日本貿易振興機構千葉貿易情報センター内に国際化支援アドバイザーと対日投資アドバイザーを配置します。

[主な事業]

- ・日本貿易振興機構千葉貿易情報センター負担金 18,546千円
- ・中小企業海外販路拡大支援事業 7,061千円
- ・ちば投資サポートセンター事業 8,900千円

○千葉の特色を活かした水素の利活用に関する研究事業（産業振興課）

2,000千円（H27 1,000千円）

本格的な水素社会の到来を控え、本県の特徴を活かした水素の利活用について、先導実証研究事業（モデル事業）の構築に向けた調査研究を行います。

○ちば起業家応援事業（経営支援課）

12,000千円（H27 12,000千円）

女性・若者・シニアなどの優秀な起業家を育成していくため、ビジネスコンペティションを実施するとともに、起業家の発掘から講習、人脈形成、経営支援に至るまで一貫した支援を行います。

[事業内容]

1 ビジネスコンペティションの実施 6,800千円

起業支援イベントと合わせ、他の模範となる優秀な起業家を育成していくためのビジネスコンペティションを実施

2 起業家の育成 5,200千円

- ・起業事例集の作成
- ・起業家交流会の実施
- ・ビジネスコンペティション優秀者への専門家派遣

## ○市町村による創業支援促進事業（経営支援課）

2,600千円（H27 10,000千円）

全県的な創業の活性化を図るため、産業競争力強化法に基づく市町村の創業支援事業計画の策定や創業支援体制の構築を支援します。

[対象となる取組]

創業支援体制の構築、創業支援事業計画策定に向けた専門家派遣

創業相談、創業塾、創業事例集の作成 等

[補助対象者] 市町村、創業支援事業者

[補助率・補助限度額] 補助率：1/2 限度額：1,000千円

## ○千葉県地域商業活性化事業（経営支援課）

35,000千円（H27 35,000千円）

商店街やNPO法人等、多様な担い手が行う地域商業の課題解決につながる取組に対して助成するとともに、街づくり等に関する専門家を派遣します。

[事業内容]

- |   |                     |          |            |             |
|---|---------------------|----------|------------|-------------|
| 1 | コンセンサス形成事業          | 1,000千円  | 補助率2/5・1/3 | 限度額1,000千円  |
| 2 | 活性化実践事業             | 27,000千円 |            |             |
|   | ・施設整備事業             | 23,000千円 | 補助率1/3     | 限度額3,000千円  |
|   | ・ソフト事業              | 4,000千円  | 補助率1/3     | 限度額1,000千円  |
| 3 | 地域商業活性化チャレンジ事業      | 5,240千円  | 補助率2/3     | 限度額 1,000千円 |
| 4 | 地域商業活性化コーディネーター派遣事業 | 1,760千円  |            |             |

○幕張メッセ大規模改修事業【新規】（経済政策課） 71,600千円  
（債務負担行為 299,000千円）

【特別会計日本コンベンションセンター国際展示場事業】

開設から25年以上が経過し、老朽化が進んでいる幕張メッセについて、今後の更なる競争力の強化のため、大規模改修に着手します。

28年度は、特別高圧受変電設備・高圧発電設備の更新や中央エントランスなどの改修にかかる設計を行います。

[総事業費] 約160億円（見込）

[計画期間] 15年間（平成28年度～42年度）

[主な改修内容]

- ・特別高圧受変電設備・高圧受変電設備等の更新
- ・屋根・床の張替え
- ・自動制御設備・消火設備の更新
- ・エレベーターの増設、トイレ・中央エントランスのリニューアル

[28年度の実施内容]

以下の改修工事に係る基本・実施設計 71,600千円（債務負担行為 299,000千円）

（主な内容）

- ・特別高圧受変電設備・高圧発電設備の更新
- ・トイレ・中央エントランスのリニューアル
- ・エレベーター・エスカレーターの更新及び増設

○ジョブカフェちば運営事業（雇用労働課） 136,283千円（H27 136,851千円）

若年者の就労支援や、中小企業の若手人材の確保・定着支援、若者と企業の交流会等を通じて採用ミスマッチの解消を図るため、「ジョブカフェちば」を運営します。

[主な事業]

- ・若者の就労・定着支援（相談・セミナー等） 67,675千円
- ・若者と県内中小企業の交流イベント（企業訪問、交流会） 22,725千円

○千葉県ジョブサポートセンター事業（雇用労働課） 35,258千円（H27 35,738千円）

中高年齢者や子育て中の女性などの求職者を対象として、再就職及び就職後の定着支援に取り組みます。

[主な事業]

- ・就労相談、就業セミナー、出張相談会の開催 25,880千円

【地方創生加速化交付金事業（平成27年度2月補正予算）】

○地域しごと支援センターちば事業（雇用労働課） 30,000千円

しごと情報とくらしの情報等を一元的に収集・提供し、県外からの転職や県内就職を希望する若年者等の県内企業への就労を促進するため、「地域しごと支援センターちば」を運営します。

[事業内容]

- ・「地域しごとナビ」によるくらし・しごと情報の一元的提供 6,696千円
- ・移住・就労希望者に対する個別相談 5,676千円
- ・県内外で開催される移住関連イベントへの相談員の派遣・相談 17,628千円

○中小企業人材採用サポート事業【新規】（雇用労働課） 20,000千円

中小企業関係団体が大学等の教育機関と連携してコンソーシアム等を形成し、県内中小企業におけるインターンシップや、大学等における就職セミナーの開催などの相互交流事業を継続して行う取組を支援し、中小企業の人材確保と学生等の就職・地元定着を図ります。

[実施主体] 県内中小企業関係団体

[事業内容]

- ・大学等での就職セミナー、学生との交流会
- ・学生等の企業実習
- ・中小企業の認知度向上・魅力発信手法の強化
- ・人材採用力強化に関する研修 など

○事業所内保育所整備補助事業【新規】〔再掲〕（雇用労働課） 20,000千円

子育てをしながら働く労働者を支援するため、企業の就業形態に応じた柔軟な保育環境を提供する事業所内保育所の施設整備費について、国の助成に県が独自の加算措置を行い、整備を促進します。

[補助対象] 事業所内保育所の新設等

[補助率] 国（労働局）助成額の1/4以内

[上限額] 大企業：3,750千円、中小企業：2,875千円

○障害者雇用サポート事業（産業人材課） 35,000千円（H27 35,000千円）

障害者の雇用拡大を円滑に進めるため、法定雇用率を達成していない企業等を対象に、障害者の受入に向けた準備やマッチング、障害者就労アドバイザーによる受入後のフォローアップ支援などを実施します。

[対象企業] 県内の法定雇用率未達成企業等

[委託内容] ・ビジネスマナー等、障害者の就労に向けた基礎的訓練

・県内企業における就労実習及びマッチング

・受入後の障害者就労アドバイザーによる定期巡回等のフォローアップ

○ひとり親家庭高等職業訓練促進事業【一部新規】（児童家庭課）

189,747千円（H27 10,355千円）

ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、ひとり親家庭の親が看護師等の国家資格の取得に向けて養成機関で修学する場合に、学費や生活費等を給付します。28年度からは新たに、就学資金等の貸付を行います。

[事業内容] ・高等職業訓練促進給付金等事業(学費・生活費等の給付) 9,747千円

・高等職業訓練促進資金貸付事業(入学・就職準備金の貸付)【新規】 180,000千円

○離職者等再就職訓練事業（産業人材課） 1,158,401千円（H27 1,162,055千円）

（債務負担行為 327,000千円）

ハローワークに求職申込みを行っている方を対象に、職業訓練の機会を提供し再就職に向けた支援を行うため、民間の専門学校等に委託して訓練事業を実施します。

[主な事業]

・高等技術専門校から専門学校等への委託料 1,117,376千円

一般コース（3か月） 定員 3,185人（パソコン、介護、医療事務等）

専門コース（3か月～2年） 定員 977人（介護福祉士養成、保育士養成等）